

横浜市記者発表資料

令和3年4月2日
教育委員会事務局
東部学校教育事務所
南部学校教育事務所
小中学校企画課

市立小・中学校における通知表（連絡票）の誤記載について

令和2年11月6日及び令和3年3月26日に配付した通知表について、市立小学校1校、中学校1校で、通知表の観点別評価及び評定に誤記載があることが、学校での点検や保護者からの指摘により判明しました。児童生徒及び保護者への謝罪と説明を行うとともに、誤った通知表を回収して正しいものに差し替えます。

1 誤記載の内容 合計 2校 73人

学校名	学年/人数	教科	誤記載の内容と原因
平安小学校 (鶴見区)	5年/50人 5年在籍 104人	家庭科	○観点別評価及び評定の誤記載 ・後期の成績処理を行っている過程で、前期の通知表において、家庭科の観点別評価及び評定の欄に、体育の内容を記載していたことが判明した。 ・補助簿※を元に評価及び評定の一覧を作成し、一覧から通知表にデータを反映させる際、5年生のみ誤ったリンク先を設定してしまっていた。補助簿と一覧で点検を実施したが、一覧表と通知表の点検を怠り、誤りに気付かなかった。
芹が谷中学校 (港南区)	1年/23人 1年在籍 89人	理科	○観点別評価の誤記載 ・1学級の通知表において、理科の観点別評価の欄に、同学級の国語の内容を記載した。 ・理科の最終点検を行った後に、国語の教科担当者が観点別評価の内容を入力しようとしたところ、理科の欄に誤って上書きしたが、理科の点検は終えていたため、誤りに気付かなかった。

※ 補助簿:校務システムに入力するための記録資料

【観点別評価】:各教科について「知識・技能」などの観点毎に、A・B・C等の3～5段階で評価するもの。
【評定】:各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの。

2 児童生徒及び保護者への対応

家庭訪問等により、当該児童生徒及び保護者への謝罪と説明を行い、正しい通知表に差し替えます。

3 再発防止に向けた取組

- (1) 各学校において事案の検証を行うとともに、成績処理を実施する時期に合わせて、再発防止研修を実施します。また、校内で作成する手順書について、複数名で確実に照合作業を行うとともに、手順書の活用について徹底するなど、内容を見直します。
- (2) 教育委員会として成績処理を行う際に生じやすいミスの内容と要因を市立学校と共有し、再発防止に向けて、組織的な取組の再徹底を図ります。

お問合せ先		
●平安小学校の通知表誤記載について 東部学校教育事務所 指導主事室長	工藤 祐嗣	Tel 045-411-0607
●芹が谷中学校の通知表誤記載について 南部学校教育事務所 指導主事室長	伊藤 真	Tel 045-843-6399
●観点別評価・評定などの全般について 小中学校企画課長	根岸 淳	Tel 045-671-3233